

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ひまわりきっず			
○保護者評価実施期間	令和6年12月1日 ～ 令和7年3月31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数)	2
○従業者評価実施期間	令和6年12月1日 ～ 令和7年3月31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年4月19日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童、保護者さまへの連絡などの対応	送迎時間や変更の際など、お迎えの連絡を利用日に毎日行っている。	会議の予定なども連絡できるように体制を整えていく。
2	職員との面談の機会の提供	職員一人ひとりと向き合いお話をする時間を作っている。	毎月、目標を含めたお話ししていく。
3	療育の活動への工夫	スタッフがしっかりと考えた活動を毎月資料をつくり取り組んでいる。	活動内容のクオリティを高めていく。(職員の連携など)

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	情報の共有	情報の共有が職員によってばらつきがみられます。	職員間での情報共有を細かくしていき、連絡を受けた職員は周知することを責任もって行えるようなルール作りをしています。
2	保護者さまへの情報の伝達	現在、担当を設けて職員で行っていますが、管理者の伝えるべきことを職員への周知も含めて漏れがみられる。	情報の洩れがないように朝礼や終礼での確認を行うとともに、保護者さまへの情報の共有内容も確認を行っていきます。
3	課題を管理して、迅速な対応をする。	非常災害時などの情報の共有を図れていない。	情報を整理して保護者さまへの情報の案内をしていけるように環境を整えていきます。